

まな



8/25~31

なまえ

8/25 おまえは 何によりたのんできいるのか
(けあむが) ① おいのり → Ⅱ 列王記 (8:19, 30, 35)



わたしたちの神さまは「たより」になるかただよ!

② きみがいちばん「たより」になるとおもっているのは だれかな?

8/29(金) マナセ
Ⅱ 列王記 21:11~15

「セゼキヤは 良い王さまだったね。その子とものマナセは どんな王さまだったの?」
11~15せつを 読んでみよう。

- マナセは どんな王だ「と書いているかな?」
彼は どんなことをしたの? だ? う?
- 神さまは エルサレムとエダに どう可なりと 言っている? だ? う?
- 14せつのことばは、エダの 国の人々が「バベル」につれていかれること 実現してしまうよ。
聖書は 罪には どんな 結果があるか 教えて いる? だ? う?

わたしたちも 失敗したり 罪を つかうしてしまうことが ありますね。イエスさまが わたしたちのために 十字架に がかりてくださった いしを 考えよう。

8/26(火) 『ヒゼキヤの祈り』

Ⅱ 列王記 19章 19節

信仰深いヒゼキヤ王に対して、強国アッシリアの王の使者が「お前の神にだまされるな」「お前の神からの救いはない」と迫ってきたのです。大ピンチです。

★★そんな中、ヒゼキヤがまず何をしたのかな★★

王さまは、自分が信じる神さまがどういうお方で、何がおできになるかを考え、『彼の手から救ってください。』

と敬意をもって、神さまに祈ったのです。

お祈り



どんな時も、私たちを愛し、守ってくださる神さまに、まずお祈りできますように。

8/27 神さまの約束

(すい) ① おいのり → Ⅱ 列王記 19:20, 34, 35

神さまは、苦しみの中でのヒゼキヤの祈りを、「わたしは聞いた」と言ってくれましたよ。
神さまは、みんなの祈りも いつも聞いてくださっているよ。
そして、アッシリアの王さまの手からエルサレムを守ることを約束してくれましたよ。そのおりに、アッシリアの王さまは 軍を やめて 帰り、エルサレムは 守られたよ!!
③ いつも祈りを聞き、守ってくださる神さまに 信頼し 歩みます!!



8/28 ヒゼキヤ王のいのち
(木) Ⅱ 列王記 20:1~6

ヒゼキヤ王は 病気になる「あなたは 治らない」と 神様に 言われました。1v

「ああ、主よ、どうか 思い出して下さい」
ヒゼキヤ王 ヒゼキヤは 泣きながら 目を祈りました。

わたしはあなたの 〇〇〇〇 を 聞いた。
あなたの 〇〇〇〇 も 見た。
わたしはあなたを 〇〇〇〇。 5v

神様は 祈りを 聞いて ヒゼキヤのいのちを 15年のばすことと そのためのしるしを くれました。

おいのり
「主よ、わたしの祈りを聞いて 矢張り してくれて 目を 祈らせて ありがとうございます」

8/30(土) ヨシヤの宗教改革
Ⅱ 列王記 第22章 18-20

あれはアッラ神殿を修理するところからはじまりました。

このとき「主の宮におさめられていた金」を計算するように命じられた大祭司ヒルキヤは、主の宮で「律法の書」を見つけ、それを書記シヤファンにわたしました。

シヤファンがヨシヤ王のまえでよめあげると、王は自分の衣をひきさきます。そのことばに「大きなはげき」をうけたんだね。女預言者フルダももとに 家来たちをつかわせて 主を 求めさせました。

ユダ王国が「神さまをうらぎり、他の神をたよっていたこと」が、ヨシヤのへりくだりと悔い改めによって、なくなったわけではなけれど、わざわいは先送りにされ、信仰の回復がすすめられました。

おいのり
「主のことばをきいたとき、みこころをほころばせてくださるやわらかな心をおあたえください」

8/31(日) ヨシヤ王の改革
Ⅱ 列王記 23:1-3

ヨシヤ王は みんなを集めて「契約の書」のことばを 読んで 聞かせたよ。

神さまが 語られた ことばを やくそのことばが 書いてあるよ

イスラエルの人々は 長いあいだ 神さまのことばを守ってこなかった。ヨシヤ王と 国のみんなは、神さまのことばに 従って 歩むことを 決めたんだ。

「考えよう」
正しいことや 良いことを 知っているだけでは なくて、 本当の そのおりに やること 決めることは 本当の 友だ? う?

みんなは、なにが 良いことか 分かって いますか? そのおりに できること ありますか? そんなときは、神さまに おいのりして すすめて ください!!